

施工後、現場対応でリモコン相互干渉防止にする場合
 ('06A1(TCF9683)・A2(TCF9693)・A3(TCF9693Y)/
 '07A1(TCF9683R)・A2(TCF9693R)・A3(TCF9693RY)用)

1. 施工後の対応

万一、連立トイレに正規品のみを取り付けて誤作動した場合は、現場で特注品に切り替えることができます。
 この場合は、必ずリモコンと本体に特殊コードラベル*を貼ってください。(メンテナンス性向上のため)

*アフターサポート期間が終了したため、ラベルの発注はできません。

2. 連立トイレの配置例

正 規 品	(タイ 1 プ) 1	(タイ 2 プ) 2	正 規 品	(タイ 1 プ) 1	(タイ 2 プ) 2
(タイ 3 プ) 3	(タイ 4 プ) 4	(タイ 5 プ) 5	(タイ 3 プ) 3	(タイ 4 プ) 4	(タイ 5 プ) 5

3. 連立トイレ対応方法

<<本体側の設定方法>>

※設定変更が下記説明書で行えない場合は、[TOTOメンテナンス](#)へご依頼下さい。(有償)
 ※作業途中で失敗した場合は、もう一度最初からやり直してください。

リモコン特殊コード切り替え方法(ウォシュレット本体側)

※途中で失敗した場合は、もう一度最初からやり直してください。

手順

1 本体操作部の を10秒以上押し続ける

⇒10秒後に全てのランプが**5秒間**点灯します。

<<下図は例です>>

 緑色点灯 この間 5秒	 運転・節電 → 橙色点灯 便座 → 緑色点灯	 ランプが点滅(緑色) したら最初からやり直してください。
---------------------------	----------------------------------	-------------------------------------

本体操作部

2 を押したまま本体の全ランプが点灯(5秒間)すると、
すぐに を5秒以上押す。

5秒後に手順3の設定コードのようにランプが点灯します。

※途中で失敗した場合は、もう一度最初からやり直してください。

3 を押したまま、 を押す。

を押す度に標準→特1→特2…特9→標準
と設定が切り替わります。

本体表示部

●…緑点灯 ▲…橙点灯 ×…消灯

設定コード	標準	特1	特2	特3	特4	特5	特6	特7	特8	特9
運転	●	×	●	×	●	×	●	●	×	●
便座	●	●	×	×	●	●	×	●	●	×
節電	●	●	●	●	×	×	×	▲	▲	▲

本体操作部

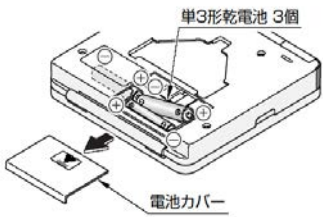
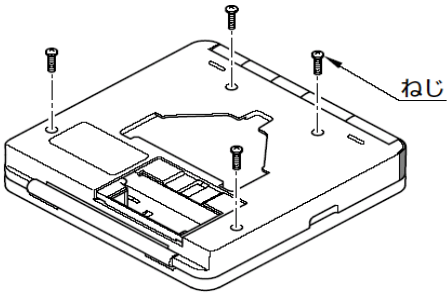
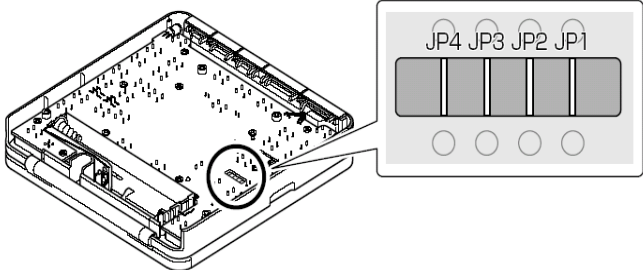
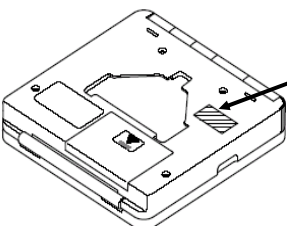
4 ※手順1、2の操作で設定したコードを確認することができます。

から手を離れた時点で設定したコードになる。

5
 ウォシュレット本体の裏面に切り替え後の特殊コードラベルを貼る。

※リモコン側の切替作業終了後、必ず**作動確認**を行ってください。

<<リモコン側の設定方法>>

手順	リモコン特殊コード切り替え方法(リモコン側)																																																							
1	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 30%;">  <p>単3形乾電池 3個</p> <p>電池カバー</p> </div> <div style="width: 65%;"> <p>①リモコンハンガーからリモコンを取りはずす。</p> <p>②電池カバーを開けて、乾電池を取りはずす。</p> <p>③「止」スイッチを押したままにして、液晶表示が消えることを確認する。 (乾電池が入ったままだと切替わらない場合があります。)</p> <div style="border: 2px solid red; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>ご注意!!</p> <p>電池を必ず抜いて作業を行ってください。 電池を抜かないと連立モードに切り替わりません。</p> </div> </div> </div>																																																							
2	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 40%;">  <p>ねじ</p> </div> <div style="width: 55%;"> <p>リモコン裏面のねじ4本をプラスドライバーではずし、裏板を取りはずす。</p> </div> </div>																																																							
3	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;">  <p>◎: つながったまま ×: 切断</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>コード</th> <th>標準</th> <th>特1</th> <th>特2</th> <th>特3</th> <th>特4</th> <th>特5</th> <th>特6</th> <th>特7</th> <th>特8</th> <th>特9</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>JP1</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>JP2</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>◎</td> </tr> <tr> <td>JP3</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>◎</td> </tr> <tr> <td>JP4</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table> </div> <div style="width: 50%;"> <div style="border: 2px solid red; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>ご注意!!</p> <p>◎ジャンパー線の切断は、切りまちがえないように注意して行ってください。 ◎ジャンパー線の切りくずがリモコン内に入らないように注意してください。</p> </div> <p>リモコン基板上的の4本のジャンパー線を、左表にしたがってニッパで切断することにより特1～特9へ切り替える。</p> </div> </div>	コード	標準	特1	特2	特3	特4	特5	特6	特7	特8	特9	JP1	◎	×	◎	×	◎	×	◎	×	◎	×	JP2	◎	◎	×	×	◎	◎	×	×	◎	◎	JP3	◎	◎	◎	◎	×	×	×	×	◎	◎	JP4	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	×	×
コード	標準	特1	特2	特3	特4	特5	特6	特7	特8	特9																																														
JP1	◎	×	◎	×	◎	×	◎	×	◎	×																																														
JP2	◎	◎	×	×	◎	◎	×	×	◎	◎																																														
JP3	◎	◎	◎	◎	×	×	×	×	◎	◎																																														
JP4	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	×	×																																														
4	<p>①裏板をねじでリモコンに取り付ける。</p> <p>②リモコンに乾電池を入れてリモコンハンガーに取り付けてください。 ◎乾電池の入れかたは、手順1を参照してください。</p>																																																							
5	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 35%;">  <p>例</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <p>リモコンコード特1</p> <p>このリモコンは特1タイプの本体のみを操作できます。</p> </div> </div> <div style="width: 60%;"> <p>切り替え後の特殊コードラベルを貼る。 ◎リモコンの裏面に貼付してください。</p> </div> </div>																																																							

※1 ウォッシュレット本体側の切替作業終了後、必ず作動確認を行ってください。
 ※2 基板内部を扱う作業になりますので、静電気及び取り扱いには十分ご注意ください。
 (内部精密機器を破壊するおそれがあります。)